

平成27年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エスケーアイ

コード番号 9446 URL <http://www.ski-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 昌也

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 田川 正彦

四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

TEL 052-262-4499

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年9月期第1四半期の連結業績(平成26年10月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第1四半期	4,935	11.1	130	85.9	141	82.1	86	611.7
26年9月期第1四半期	4,441	△12.3	69	△73.2	77	△70.4	12	△88.2

(注) 包括利益 27年9月期第1四半期 148百万円 (30.9%) 26年9月期第1四半期 113百万円 (△34.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第1四半期	7.98	—
26年9月期第1四半期	1.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年9月期第1四半期	9,846	3,520	33.8
26年9月期	9,642	3,483	34.1

(参考) 自己資本 27年9月期第1四半期 3,330百万円 26年9月期 3,285百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	0.00	—	10.00	10.00
27年9月期	—	—	—	—	—
27年9月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年9月期の連結業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,990	△4.7	304	2.5	297	△3.6	128	△56.2	11.79
通期	16,413	0.9	556	3.0	563	1.1	235	△35.3	21.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年9月期1Q	10,856,500 株	26年9月期	10,856,500 株
② 期末自己株式数	27年9月期1Q	117 株	26年9月期	117 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年9月期1Q	10,856,383 株	26年9月期1Q	10,856,428 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(参考資料)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間は、消費税増税以降景気回復速度が鈍化するなか、企業業績については底堅い消費と円安効果も伴い、上場企業を中心に業態により温度差はあるものの、概ね増益基調が鮮明な状況となっておりま

した。
このような経済環境のもとで、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は4,935百万円(前年同四半期比11.1%増)、営業利益は130百万円(前年同四半期比85.9%増)、経常利益は141百万円(前年同四半期比82.1%増)、四半期純利益は86百万円(前年同四半期比611.7%増)となりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

なお、「太陽光発電事業」につきましては、前第4四半期連結会計期間より事業を開始しているため、前第1四半期連結累計期間における該当事項はありません。

①移動体通信機器販売関連事業

移動体通信機器販売関連事業につきましては、携帯電話の普及台数が14,293万台を超えましたが、スマートフォン(iPhone6)を中心とする新機種が平成26年9月に発売され、各キャリアとも積極的な販売競争を展開するなか、ソフトバンクモバイル株式会社の優良代理店として顧客満足度の向上と、各店舗の総合力アップを図りながら販売促進に努めた結果、当第1四半期連結累計期間における移動体通信機器の販売台数は前期に比較して増加し、新規・機種変更を合わせ48,340台(前年同四半期比14.3%増)となりました。また、積極的な営業施策を展開し、販売の効率性を図った他、前年同四半期と比較してキャッシュバックの減少による利益への寄与が顕著であったため、売上高は4,518百万円(前年同四半期比12.5%増)でしたが、営業利益は148百万円(前年同四半期比182.3%増)となりました。

②太陽光発電事業

太陽光発電事業につきましては、平成26年9月に岐阜県恵那市に「エスケーアイ岩村発電所」を開設し、順調に稼働している他、引続き新たな太陽光発電所の稼働に向け準備を進めております。この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は6百万円、営業損失は0百万円となりました。

③保険代理店事業

コールセンターを拠点とした保険代理店事業につきましては、子会社である株式会社セントラルパートナーズにおいて、平成26年4月に新潟県新潟市に新潟支店を設置し、更に販売力と生産性の向上に繋げるほか、複数の保険会社の商品の取扱を継続しております。この結果、前述の新商品の販売が順調に推移しましたが、継続手数料の收受金額と收受時期の変動により、当第1四半期連結累計期間における売上高は226百万円(前年同四半期比4.9%減)、営業損失は36百万円(前年同四半期は3百万円の営業利益)となりました。

④葬祭事業

葬祭事業につきましては、子会社であるエスケーアイマネージメント株式会社は平成21年9月に設立後、平成22年7月に葬儀会館「ティア西尾」をオープン以降現在5会館を運営し、今後の需要を見据えた積極的な営業政策を継続しております。この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は168百万円(前年同四半期比8.6%増)、営業利益は15百万円(前年同四半期は0百万円の営業利益)となりました。

⑤不動産賃貸・管理事業

不動産賃貸・管理事業につきましては、子会社であるエスケーアイ開発株式会社で平成19年8月に大型立体駐車場「エスケーアイパーク法王町」を名古屋市千種区にオープン後、稼働率が順調に推移しております。この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は14百万円(前年同四半期比50.0%減)、営業利益は2百万円(前年同四半期比74.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産の状況は、前連結会計年度末と比較して売掛金が352百万円減少したものの、商品が243百万円増加したことなどにより、流動資産は18百万円減少し5,313百万円となりました。一方、固定資産は有形固定資産が95百万円増加し、投資その他の資産が134百万円増加したことなどにより、全体で222百万円増加し4,533百万円となりました。その結果、資産総額は204百万円増加し9,846百万円となりました。

負債については、前連結会計年度末と比較して買掛金が23百万円減少したものの、短期借入金が増加したことなどにより、流動負債は166百万円増加し4,416百万円となりました。一方、固定負債は退職給付に係る負債が2百万円増加したことなどにより、全体で1百万円増加し1,909百万円となりました。その結果、負債総額は167百万円増加し6,326百万円となりました。

また、純資産については、前連結会計年度末と比較して利益剰余金が21百万円減少したものの、その他有価証券評価差額金が66百万円増加したことなどにより36百万円増加し3,520百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年9月期の業績予想につきましては、計画通り進捗する見込みのため、第2四半期連結累計期間、通期とも当初の計画(平成26年11月13日付の決算短信で公表)を変更していません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,034,932	2,160,853
売掛金	2,143,575	1,790,708
商品	928,803	1,172,710
繰延税金資産	73,044	53,162
その他	151,012	135,669
流動資産合計	5,331,368	5,313,103
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,670,601	1,633,810
機械装置及び運搬具(純額)	237,896	232,157
土地	1,187,916	1,295,797
その他(純額)	44,170	74,163
有形固定資産合計	3,140,585	3,235,929
無形固定資産	78,887	71,447
投資その他の資産	1,091,392	1,226,073
固定資産合計	4,310,864	4,533,450
資産合計	9,642,233	9,846,554
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,550,145	1,526,366
短期借入金	1,540,000	1,890,000
未払法人税等	136,495	59,706
賞与引当金	98,845	56,815
役員賞与引当金	45,760	27,650
その他	878,598	855,815
流動負債合計	4,249,843	4,416,353
固定負債		
社債	90,000	90,000
長期借入金	1,227,013	1,190,125
繰延税金負債	175,743	209,939
役員退職慰労引当金	235,240	240,470
退職給付に係る負債	54,016	56,346
資産除去債務	77,290	77,590
その他	49,207	45,463
固定負債合計	1,908,510	1,909,934
負債合計	6,158,354	6,326,287

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	729,364	729,364
資本剰余金	666,862	666,862
利益剰余金	1,590,122	1,568,165
自己株式	△26	△26
株主資本合計	2,986,322	2,964,365
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	299,145	365,758
その他の包括利益累計額合計	299,145	365,758
新株予約権	—	2,655
少数株主持分	198,410	187,486
純資産合計	3,483,878	3,520,266
負債純資産合計	9,642,233	9,846,554

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
売上高	4,441,394	4,935,420
売上原価	3,350,064	3,819,992
売上総利益	1,091,329	1,115,427
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	349,343	375,294
賞与引当金繰入額	41,086	45,342
役員賞与引当金繰入額	11,440	14,250
退職給付費用	2,155	3,058
役員退職慰労引当金繰入額	4,000	5,230
その他	613,353	542,217
販売費及び一般管理費合計	1,021,379	985,392
営業利益	69,950	130,035
営業外収益		
受取利息	105	13
受取配当金	7,265	9,561
コンサルティング費返還益	—	6,500
その他	8,291	2,029
営業外収益合計	15,662	18,104
営業外費用		
支払利息	7,654	5,935
その他	413	986
営業外費用合計	8,067	6,921
経常利益	77,546	141,218
特別利益		
固定資産売却益	4,010	—
特別利益合計	4,010	—
特別損失		
固定資産除却損	2,955	—
固定資産売却損	—	5,757
投資有価証券評価損	—	10,070
店舗閉鎖損失	5,235	—
その他	173	—
特別損失合計	8,364	15,827
税金等調整前四半期純利益	73,192	125,390
法人税、住民税及び事業税	2,351	28,531
法人税等調整額	59,464	15,216
法人税等合計	61,815	43,748
少数株主損益調整前四半期純利益	11,376	81,641
少数株主損失(△)	△791	△4,965
四半期純利益	12,168	86,606

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	11,376	81,641
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	101,905	66,639
その他の包括利益合計	101,905	66,639
四半期包括利益	113,282	148,280
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	113,662	153,220
少数株主に係る四半期包括利益	△380	△4,939

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年10月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	移動体通信 機器販売 関連事業	保険 代理店 事業	葬祭事業	不動産 賃貸・ 管理事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,017,998	238,483	154,962	29,950	4,441,394	—	4,441,394
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	7,151	7,151	△7,151	—
計	4,017,998	238,483	154,962	37,102	4,448,546	△7,151	4,441,394
セグメント利益	52,765	3,622	377	10,744	67,509	2,441	69,950

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年10月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	移動体通信 機器販売 関連事業	太陽光発電 事業	保険 代理店 事業	葬祭事業	不動産 賃貸・ 管理事業	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	4,518,436	6,840	226,812	168,358	14,972	4,935,420	—	4,935,420
セグメント間の内部 売上高 又は振替高	—	—	—	—	2,430	2,430	△2,430	—
計	4,518,436	6,840	226,812	168,358	17,402	4,937,850	△2,430	4,935,420
セグメント利益 又は損失(△)	148,979	△535	△36,657	15,159	2,725	129,672	363	130,035

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

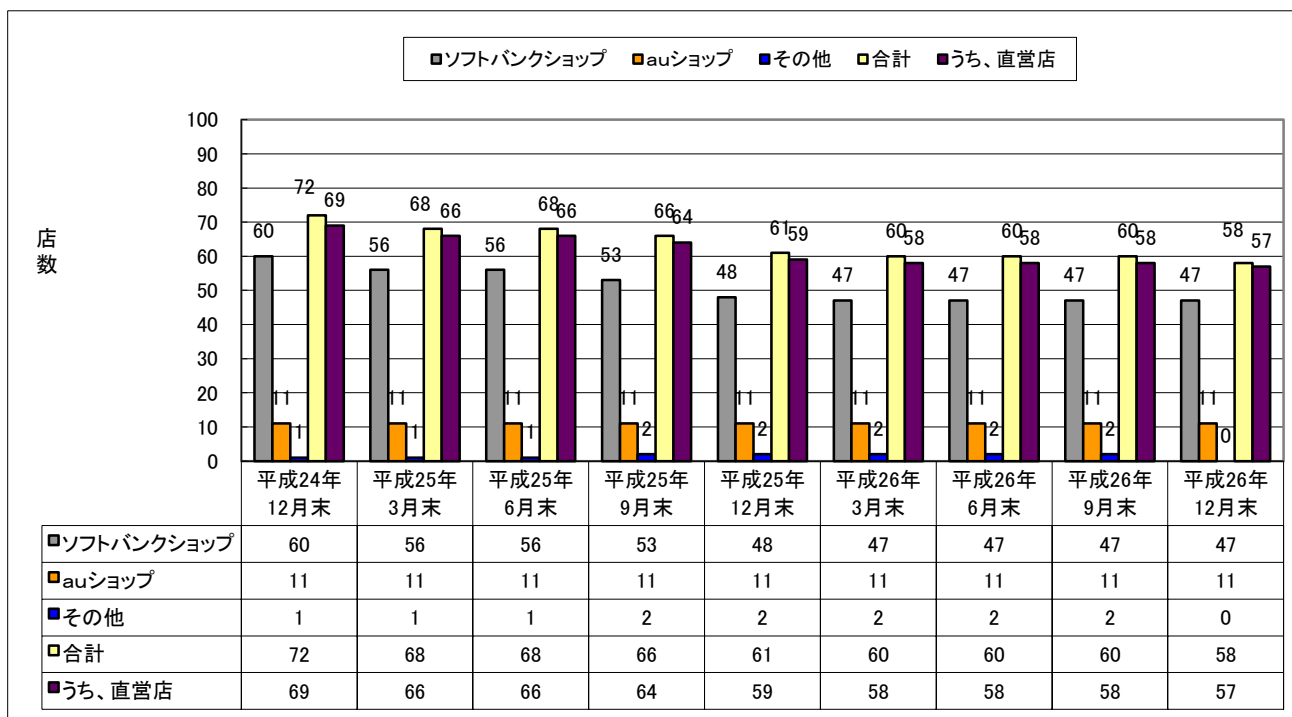
3. 報告セグメントの変更等に関する事項

「太陽光発電事業」につきましては、前第4四半期連結会計期間より事業を開始しているため、前第1四半期連結累計期間における該当事項はありません。

(参考資料)

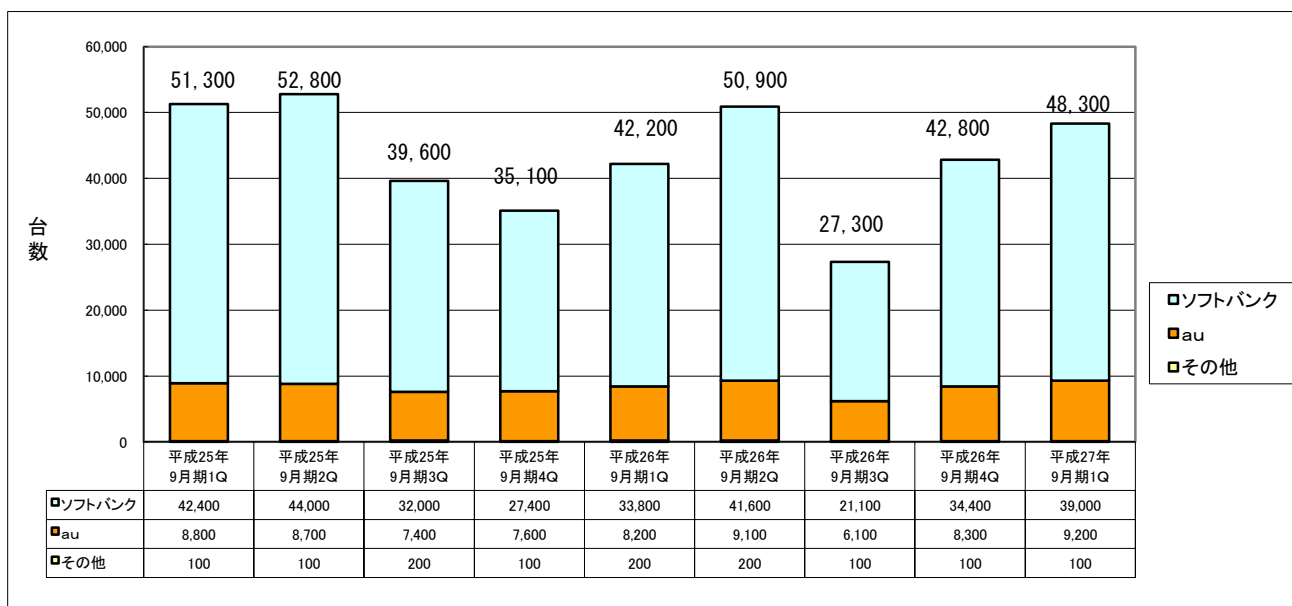
四半期毎の店舗数推移

(単位：店)



四半期毎のキャリア別取扱台数

(単位：台)



なお、台数については百台未満を四捨五入しております。

上記取扱台数に占める新規販売台数の割合及び直営店による取扱比率

(単位：%)

	平成 25 年 9 月期 1Q	平成 25 年 9 月期 2Q	平成 25 年 9 月期 3Q	平成 25 年 9 月期 4Q	平成 26 年 9 月期 1Q	平成 26 年 9 月期 2Q	平成 26 年 9 月期 3Q	平成 26 年 9 月期 4Q	平成 27 年 9 月期 1Q
新規販売比率	31.6	47.0	41.7	37.8	32.0	47.6	45.4	47.7	35.3
直営店取扱比率	96.7	97.5	97.7	97.7	97.4	98.0	97.9	98.2	98.8